



原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和6年

1月10日（水）

印西市立原小学校

校長室便り

〈第9号〉

＜学校教育目標＞

人間性豊かな、考え行動できる心身ともにたくましい子どもの育成
～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

迎春

2024年元旦 栄町にて撮影

2024年、令和6年がスタートし、3学期が始まりました。学年のまとめをすると同時に、次の学年への準備をする大事な時期となります。今の学年の学習をしっかり身に付けること。今の学年にふさわしい生活習慣を身に付けること。友達と仲良く協力すること。そして自信をもって次の学年に進級・進学できるよう準備をしていきたいと思えます。これからも、「いのち」、「思いやり」、「一生懸命」を大事にしながら、全ての子どもたちの笑顔がさらに輝くように、そして原小学校がさらに良い学校となるように、職員一同全力で取り組んでまいります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

以下は、3学期の始業式で私が全校児童に伝えた内容の一部です。

皆さんもすでに知っていると思いますが、新しい年が始まった1月1日に、能登半島で大きな地震があり、たくさんの方がなくなったり怪我をしたりして、今もなお大変な生活を送っています。皆さんの中には、そのような状況をニュースなどで見たり聞いたりして心を痛めている人がいることでしょう。また、「自分たちに何かできることはないか。」「困っている人を何とか助けてあげたい。」と思っている人もいるでしょう。そのような「思いやりの心」をもっている人は、大変立派です。今すぐに力になれない人もいます。皆さんが今できることは、自分の命を大切に、近くにいる家族や友達、お世話になっている人に、思いやりの心をもって接し、勉強や運動に一生懸命取り組むことだと思います。そうすることで、いつでもどこでも、困っている人を救える力をもった人間になれると思います。

さあ、今日から3学期が始まります。目には見えないけれど、とても大切な3つのもの「いのち」「思いやり」「一生懸命」を大事にして、一日一日を過ごしてください。